

# CAPE2004 レイアウトシートの作成手順 その2

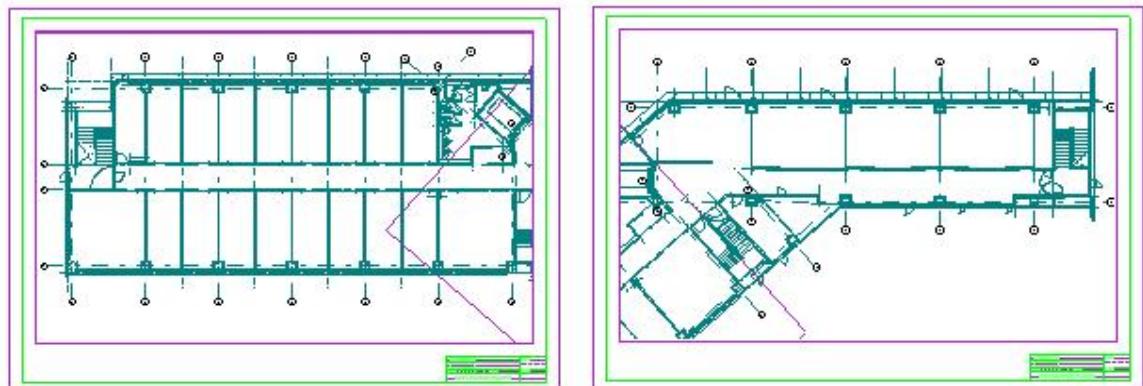
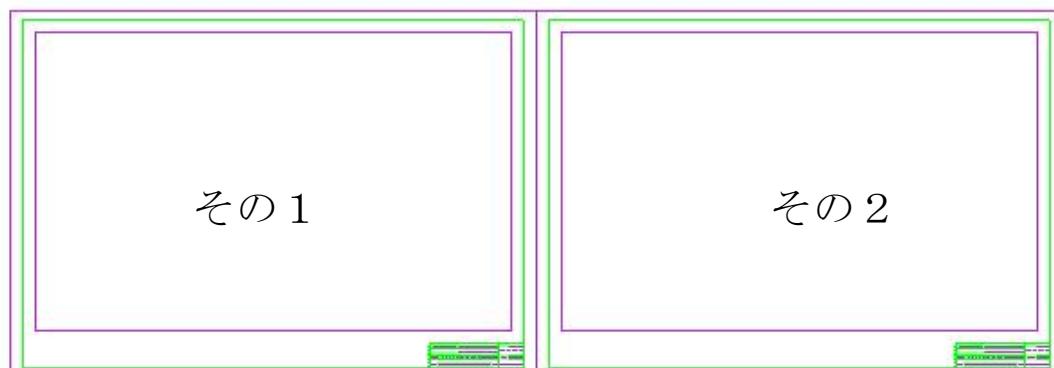
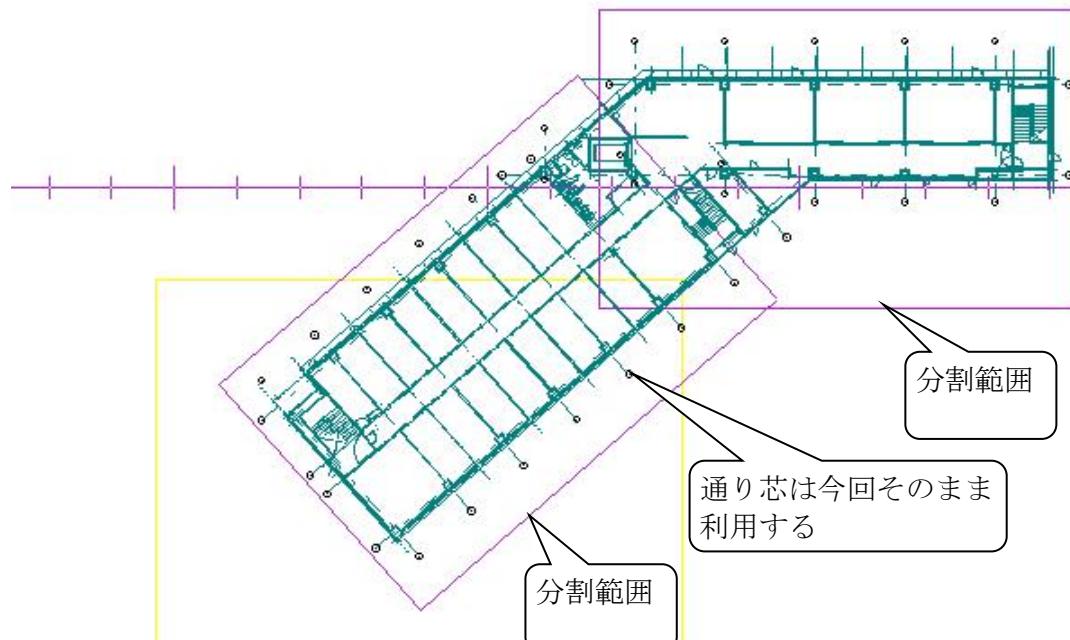
## 変形した建物の場合

### 準備

準備事項等については、その1を参照

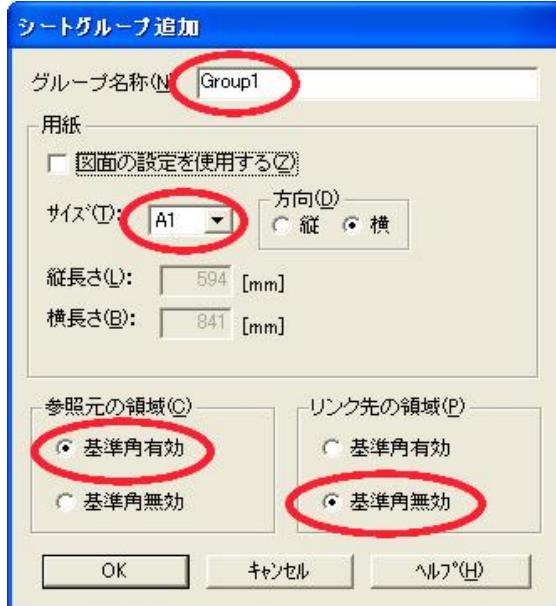
以下のプランを例に

用紙サイズ A1 縮尺 1/50 で2分割にする時、傾斜している部分をその1の画面枠に水平にレイアウトする場合について説明する



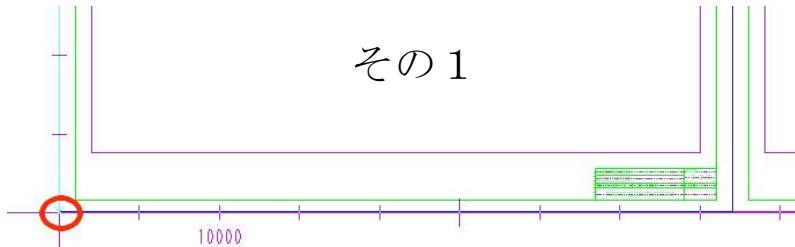
## 設定開始

- ①アイコンの『シートグループ作成』をクリック

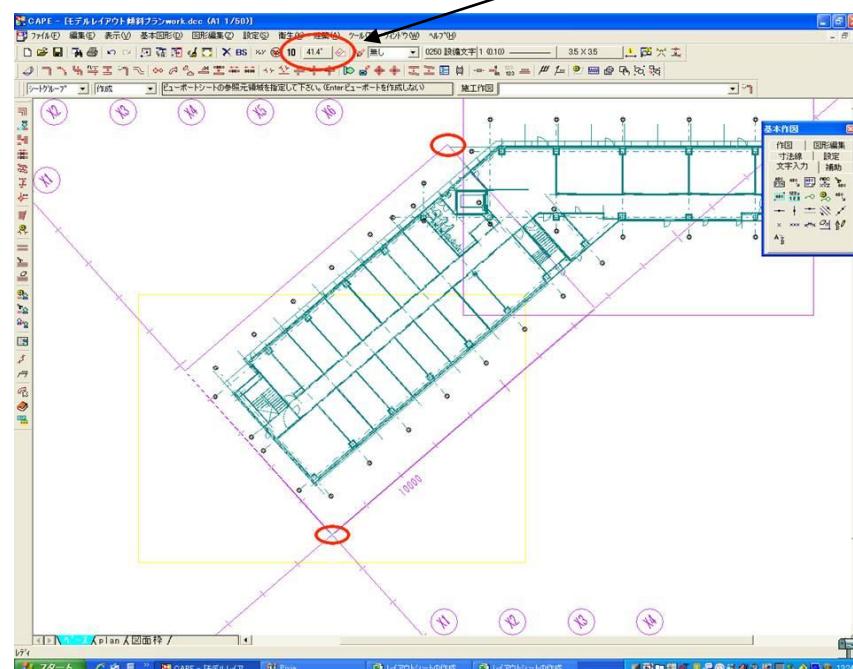


グループ名称『Group1』  
用紙サイズ『A1』  
参照元の領域『基準角有効』  
リンク先の領域『基準角無効』

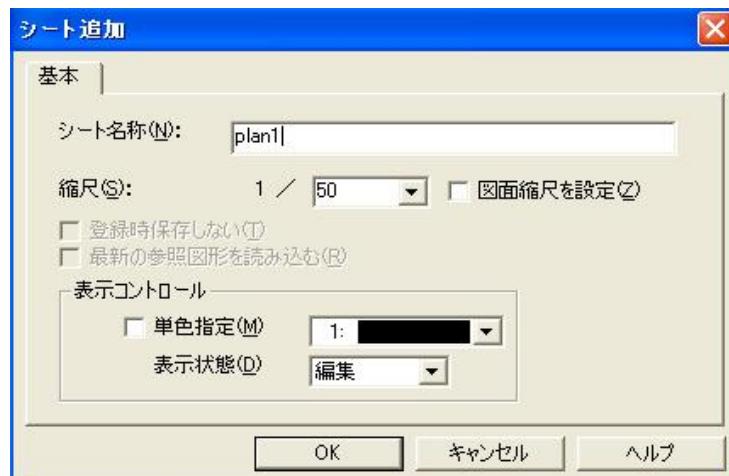
- ②『レイアウトシートグループの用紙原点を入力してください』  
の操作説明の時に、レイアウト枠にある『その1』の領域の  
左下をクリックする。下図参照



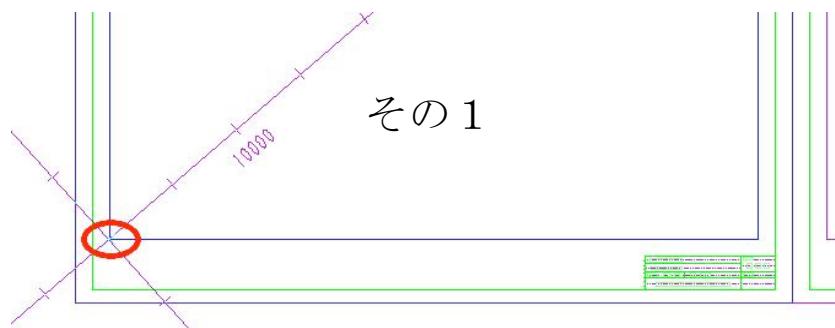
- ③『ビューポートシートの参照元領域を指定してください。』  
の操作説明の時に、モデルにある『その1用』の領域の  
範囲を対角にクリックする。下図参照 (基準角設定してから範囲指定する)



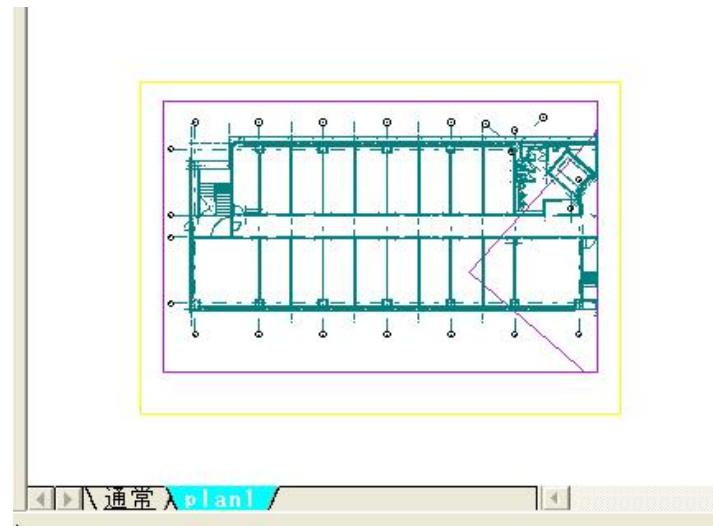
④上記の操作後に以下のボックスが表示される  
ココでは建築図なのでplan1とした。  
又、縮尺は1/50のままとする



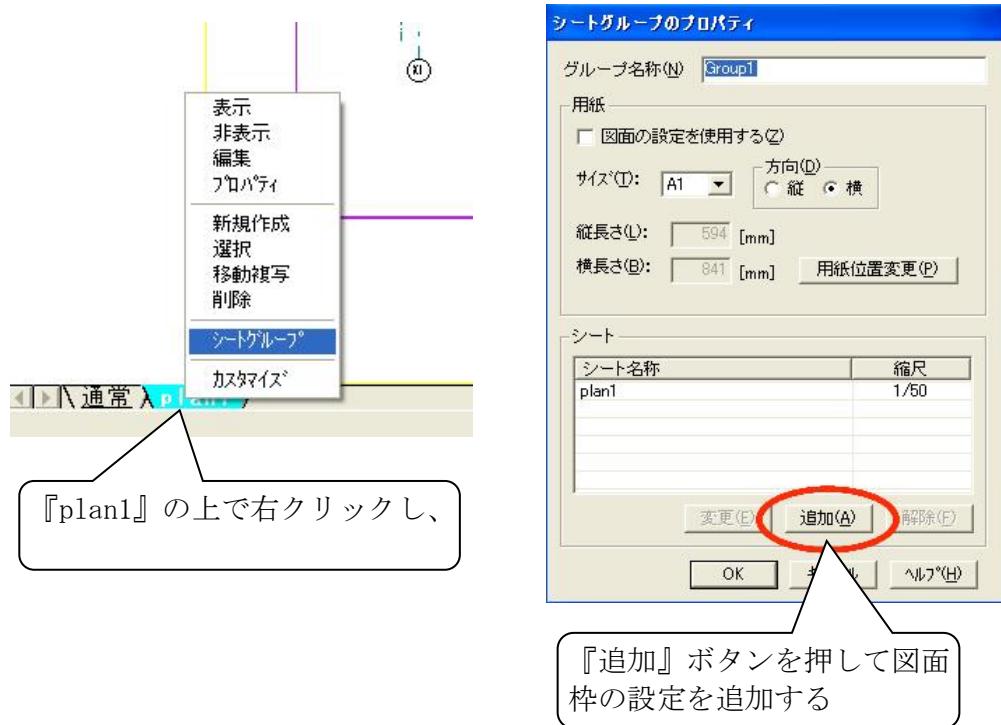
⑤『ビューポート配置基準点を入力してください』  
の操作説明の時に、レイアウト枠にある『その1』の領域の中の  
図面の範囲枠の左下をクリックする。下図参照



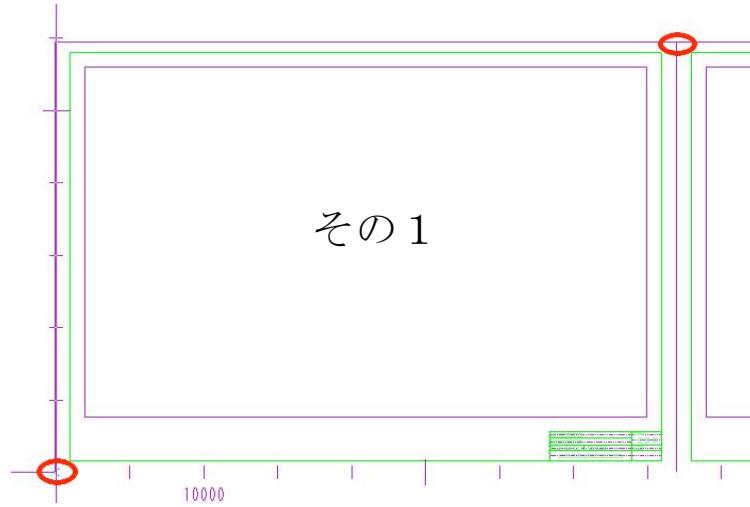
⑥未だ図面枠の設定をしていませんがここで一旦『Enter:作成終了』する。  
以下のように図面枠の無いレイアウトが出来る  
基準角設定も解除する



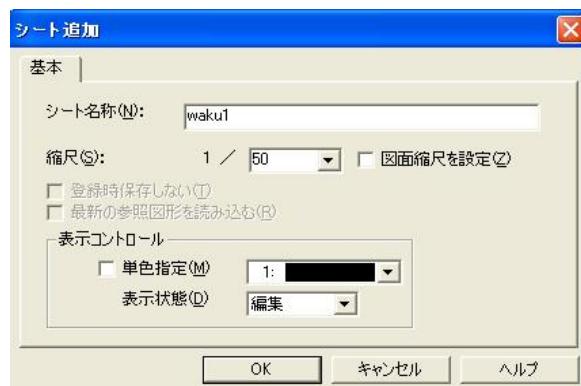
⑦次に図面枠を設定する



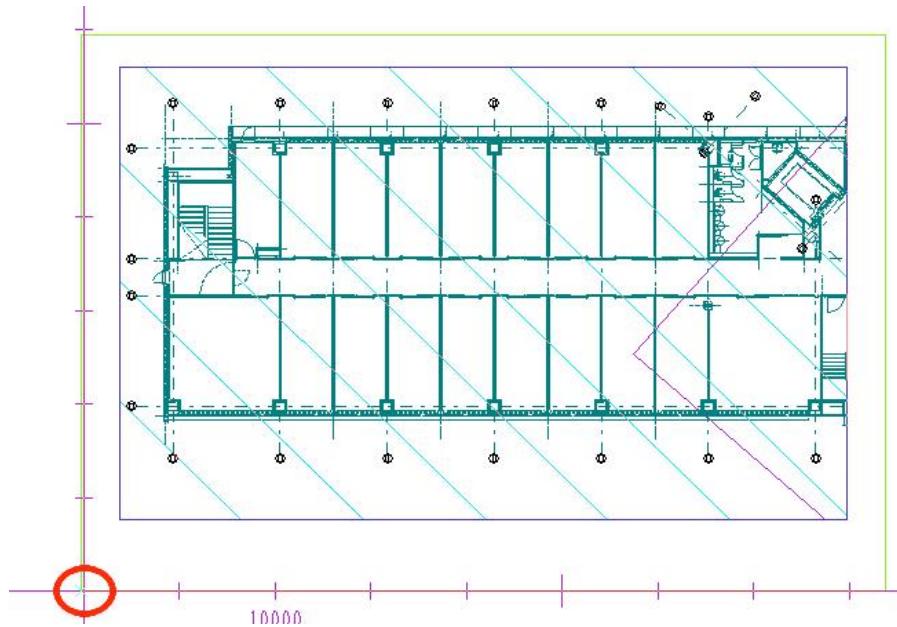
⑧『ビューポートシートの参照元領域を指定してください。』  
の操作説明の時に、レイアウト枠にある『その1』の領域の範囲を対角にクリックする。下図参照



⑨上記の操作後に以下のボックスが表示される  
ココでは図面枠なのでwaku1とした。 又、縮尺は、ベースの設定の縮尺1/50とする



⑩『ビューポート配置基準点を入力してください』  
の操作説明の時に、レイアウト枠にある『その1』の領域の  
左下を指定する。下図参照



⑪以上で『その1』の完成

